

2020 年度事業報告書

特定非営利活動法人 出愛いの里福社会

1 事業の成果

2020 年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、利用者、職員の命と安心、安全を守るために最善を尽くした1年でした。お陰様で利用者、職員、ご家族、地域住民の方々、取引先業者を含む当事業所に関わる全ての人々において、誰一人感染することがありませんでした。

生活介護では、感染症に対して様々な対策を講じました。ADL訓練として、手洗い練習を日課に組み込んだこと。三蜜対策として第1作業所を生活介護専用棟としたこと。ICT機器を活用したこと(パソコン・プロジェクターを使用した音楽、体操、DVD鑑賞等)。飛沫感染防止パネルの設置やスクール方式への変更等により、ソーシャルディスタンスを保つことが可能となったことなどです。一方、各種行事、外出プログラムが全て中止になったことは残念なことでした。

就労B型の前年度平均作業工賃は、45,012円(2019年度 国:16,369円、兵庫県:14,478円)となりました。しかし新型コロナパンデミックの影響を受けて、今年度は売上高が大きく落ち込みました。特に第1次緊急事態宣言が発令された4月から6月の期間、対前年同月比で、最大70%以上の減収になる月がありました。後半は少しずつ持ち直しつつありますが、2020年度の平均作業工賃月額は、39,110円となり、対前年比で13.1%減少となりました。

厳しい経済環境の中ではあるものの、ピンチをチャンスと捉えるべく、次なるステップを目指して体制を整備する1年でもありました。5月には就労B専用棟:第3作業所が完成しました。紙折り機、紙揃機、昇降機等を導入して機械化を図り、設備投資に積極的に力を入れました。9月からは、一般企業の中で仕事をする『施設外就労』先を開拓しました。一方、感染対策の一環として、人流を減らし職員の移動負担を軽減するため、通信ネットワークシステムを導入して、3作業所間をオンラインで繋ぎました。担当者が各作業所で記録作成したデータ等が瞬時に確認出来たり、オンライン研修やテレワークも可能となりました。課題は山積していますが、将来に向けてポストコロナを見据えた取り組みを、積極的且つ計画的に進めていきたいと考えます。

1. 利用者実態 定員 38名:多機能型(生活介護・就労継続支援B型)

1)男女別構成(2021年3月31日現在) 単位:人

	男	女	計
生活介護	9	2	11
就労B型	17	9	26
計	26	11	37

2)障害区分

種別	区分	2	3	4	5	6	未区分	計
生活介護	男性	0	2	5	1	1	0	9
	女性	0	0	2	0	0	0	2
就労B型	男性	2	5	1	0	0	11	17
	女性	0	0	1	0	0	8	9
	計	2	8	9	1	0	18	37

※生活介護平均区分：4.1

3)年齢別構成

単位:人

	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	計
生活介護	1	3	7	0	0	11
就労B	3	18	3	2	0	26
計	4	21	10	2	0	37

※平均年齢：生介 29.5歳 就B 26.5歳 全体 27.4歳

4)利用者数推移(定員:36人)

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
契約利用者数	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	37	37	438
開所日数	20	18	22	23	20	22	22	22	23	20	20	23	255
延利用者数	760	684	815	772	713	772	772	751	778	712	712	821	9062

一日の平均利用者数 35.5人 出勤率 96.0%

5)作業工賃月額(就労B)

単位:円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
支払総額	560,000	560,000	675,000	767,000	1,421,400	993,000
平均作業工賃	20,741	20,741	25,000	28,407	52,644	36,778
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支払総額	972,000	957,000	2,503,957	945,900	891,600	1,140,000
平均作業工賃	36,000	36,113	92,739	36,381	35,664	44,000

※2020年度平均作業工賃月額:39,110円

6)見学訪問・実習

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
見学	2(1)	2	23(1)	12	54	1(1)	12(2)	16	2	(1)	0	6	130(6)
実習	0	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0	0	5
計	2	2	25	13	54	1	12	18	2	0	0	6	135(6)

・()内は電話問い合わせ。

・緊急事態宣言発令期間中は、見学、訪問、実習は中止

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の範 囲及び人数	支出額 (千円)
障害者総合福祉法 に基づく地域活動 支援センター事業	—	—	—	—	—	0
障害者総合福祉法 に基づく障害福祉 サービス事業	就労継続支援B型事 業及び生活介護事業 の運営	通年	法人 施設	13人/日	姫路市及び近郊 市町の知的障が い者 37人	89,676